

選択肢

- ① judgment ② hesitation ③ decisive ④ practical
⑤ gradually ⑥ on the contrary ⑦ what ⑧ as long as
⑨ which ⑩ as ⑪ where ⑫ in terms of
⑬ there ⑭ considering ⑮ improved

解答

(1) ② hesitation (2) ③ decisive (3) ⑤ gradually (4) ⑭ considering (5) ⑦ what (6) ⑫ in terms of (7) ⑥ on the contrary (8) ⑧ as long as (9) ⑨ which (10) ⑪ where (11) ⑬ there (12) ⑩ as (13) ① judgment (14) ⑮ improved (15) ④ practical

解答解説

(1) 正解 ② hesitation 空所は is の後ろなので補語になる名詞が必要です。hesitation は「ためらい」という意味で、決断できない理由として自然です。後ろの They worry about mistakes の内容とも一致しています。

(2) 正解 ③ decisive 空所は become more の後ろなので形容詞が必要です。decisive は「決断力のある」という意味です。become more decisive で「より決断力のある人になる」となります。

(3) 正解 ⑤ gradually 空所は build confidence を修飾する位置なので副詞が必要です。gradually は「徐々に」という意味です。build confidence gradually で「徐々に自信をつける」となります。

(4) 正解 ⑭ considering 空所は is の後ろにあり、さらに several possibilities という目的語が続いています。したがって動名詞 considering が適切です。considering several possibilities で「いくつかの可能性を考慮すること」となります。

(5) 正解 ⑦ what 空所は understand の目的語になる名詞節を導きます。what is truly necessary で「本当に必要なこと」という意味です。what 自体が「～すること」を表しています。

(6) 正解 ⑫ in terms of 後ろに time, cost, and long-term value という名詞句が続いています。in terms of A は「A の観点から」という意味です。選択肢を評価する基準を示しています。

(7) 正解 ⑥ on the contrary 前文では「決断力のある人は危険を無視する」という考えを述べています。後文ではその内容を否定しているため、「それどころか」を表す on the contrary が適切です。

(8) 正解 ⑧ as long as 後ろに a choice is reasonable という節が続いています。as long as S V は「S が V する限り」という意味の接続詞です。

(9) 正解 ⑨ which 先行詞 delays を受ける関係代名詞です。which often cause greater problems で「しばしばより大きな問題を引き起こす遅れ」となります。

(10) 正解 ⑪ where 先行詞 situations の後ろに完全な文 people must act ... が続いています。したがって関係副詞 where が適切です。situations where ~ で「～する状況」となります。

(11) 正解 ⑬ there There are many such moments. という存在構文です。there は「～がある」を導く形式的な副詞として使われています。

(12) 正解 ⑩ as as a personal skill の形です。as は前置詞で「～として」を表します。not only A but also B の並列にも注意しましょう。

(13) 正解 ① judgment people's の後ろなので名詞が必要です。judgment は「判断力・判断」という意味です。people's judgment becomes sharper で「判断力が鋭くなる」となります。

(14) 正解 ⑮ improved is gradually の後ろなので過去分詞が必要です。be

improved で「改善される」という受動態になります。

(15) 正解 ④ practical 空所は chances を修飾する位置なので形容詞が必要です。practical は「実地的な・実用的な」という意味です。practical chances to grow で「成長するための実地的な機会」となります。

全訳

多くの人は、よい決断力は生まれつきの才能だと考えています。しかし実際には、それは練習によって伸ばせる能力です。人が決断できない理由の一つはためらいです。失敗を心配し、選択肢を比べることに時間をかけすぎてしまいます。より決断力のある人になるためには、小さな選択から始めるべきです。何を食べるか、いつ勉強するか、自由時間をどう使うかを決めることで、自信を徐々に育てることができます。

もう一つの有効な習慣は、選択する前にいくつかの可能性を考慮することです。これは、際限なく情報を集めるという意味ではありません。よい決断をする人は、本当に必要なことを理解しようとします。また、時間・費用・長期的価値の観点から選択肢を判断します。十分な情報が得られれば、前に進みます。

多くの人は、決断力のある人は危険を無視していると思っています。それどころか、彼らは普通、他の人よりも危険について明確に考えています。完璧な答えはめったに存在しないことを知っています。選択が合理的である限り、彼らは行動し、その結果から学びます。この姿勢は、失敗そのものよりも大きな問題を引き起こすことが多い不必要な遅れを避ける助けになります。

決断力は、完全に準備ができたと感じる前に行動しなければならない状況の中で向上し

ます。日常生活には、そのような場面が多くあります。生徒はテストの準備の仕方を選ばなければならない、大人は限られた時間の使い方を選ばなければならない。決断力は、個人的な能力としてだけでなく、社会的な能力としても重要です。経験を通して、人々の判断力は鋭くなります。選ぶ力は徐々に改善され、難しい選択を成長するための実地的な機会として見るようになるのです。